

宇部港湾・空港整備事務所からのお知らせです

徳山下松港埠頭保安設備の合同点検を実施しました ～徳山下松港におけるテロ対策の強化に向けて～

徳山下松港埠頭保安設備の合同点検を実施

昨今、国際的なテロの脅威が現実的なものとなっているなか、2020オリンピック・パラリンピック東京大会の開催なども踏まえ、港湾における保安は水際対策として重要であり、保安対策の一層の強化が求められています。

中国地方整備局宇部港湾・空港整備事務所では、徳山下松港において、不審者の侵入を防止するための設備（埠頭保安設備）が適切な保安機能を確保しているか等の点検を、関係機関と合同で実施しました。

【開催の概要】

- 日 時 : 令和3年6月25日(金) 10:00～11:30
 点検場所 : 徳山地区 晴海7号岸壁
 参加機関 : 徳山海上保安部、周南警察署、周南市消防本部、門司税関徳山税関支署、中国運輸局山口運輸支局、広島検疫所徳山下松・岩国出張所、中国地方港運協会徳山下松支部、山口県周南港湾管理事務所、中国地方整備局宇部港湾・空港整備事務所
 参加人数 : 13人
 点検内容 : ①侵入防止フェンスの損傷等状況の確認
 ②侵入防止フェンス周辺の見通し（クリアゾーン）の確保状況の確認
 ③車両等の出入管理状況の確認
 ④監視装置の作動状況の確認



合同点検開催状況



侵入防止フェンス外観の確認

宇部港湾・空港整備事務所では、これからも関係機関と連携して港湾保安強化の取り組みを進めてまいります。